

## 総合VPPプラットフォームのSaaS提供に係る 販売提携契約の締結について

2024年4月4日  
関西電力送配電株式会社  
テラスエナジー株式会社

関西電力送配電株式会社（以下、関西電力送配電）とテラスエナジー株式会社（以下、テラスエナジー）は、本日、総合VPP<sup>※1</sup>プラットフォーム「ReEra plus K-LIBRA」（リエラ プラス ケーライブラ）のSaaS<sup>※2</sup>提供に係る販売提携契約（以下、本提携）を締結し、販売事業を開始しました。

電力の安定供給と再生可能エネルギーのさらなる導入拡大を同時に達成していくためには、天候によって変動する再生可能エネルギーの発電量を蓄電池の充放電で平滑化すること、および火力発電機等の代替として蓄電池にて電力の需給調整<sup>※3</sup>を行うこと等が求められており、需給調整市場<sup>※4</sup>、卸電力市場<sup>※5</sup>および容量市場<sup>※6</sup>の各種電力市場で蓄電池を運用していくことが重要となっています。

関西電力送配電は、VPPの取り組みとして、蓄電池向けの監視制御システムである「K-LIBRA」を開発しアグリゲーター<sup>※7</sup>事業者提供しています。このサービスは、蓄電池を制御し需給調整力の供出が可能であることに加えて、各種電力市場に応じた蓄電池の制御が可能であり、アグリゲーター事業者の新たな蓄電池関連事業や脱炭素の取組みを支援するものです。

テラスエナジーは、総合VPPプラットフォームサービス「ReEra」の一部である市場取引機能に関して、更なる機能拡充を行いながら、サービスを提供しています。このサービスは、機械学習モデルや統計モデルによる各種予測技術と、各種電力市場におけるマルチユース制御計画策定機能を搭載しており、蓄電池運用による収益の最大化を支援するものです。

本提携により、両社は今後、2024年12月からのアグリゲーター事業者へのSaaS提供に向けて、「K-LIBRA」と「ReEra」を組み合わせた商品「ReEra plus K-LIBRA」の開発を進めてまいります。「ReEra plus K-LIBRA」は、アグリゲーター事業者の蓄電池の運用において、各種電力市場の価格予測・マルチユース制御計画策定から監視制御まで一括で容易に行うことができる総合VPPプラットフォームであり、蓄電池の活用を拡大させるものとなります。

両社は、本提携を通じて、電力の安全・安定供給および再生可能エネルギーのさらなる導入拡大によるゼロカーボン社会の実現に貢献してまいります。

- ※1 Virtual Power Plant の略。IoT 技術を活用し、電力系統に点在するお客さまの機器を一括制御することにより、お客さま設備から供出いただいた需給調整力を有効活用し、あたかも一つの発電所（仮想発電所）のように機能させる仕組み。
- ※2 Software as a Service の略。「サービスとしてのソフトウェア」を意味する言葉。サービス提供事業者（関西電力送配電およびテラスエナジー）が提供するソフトウェア（ReEra plus K-LIBRA）を、インターネット等のネットワークを経由して、ユーザー（お客さま）が利用できるサービス。
- ※3 電気の発電量（供給）と電気の消費量（需要）を同時同量に調整すること。
- ※4 一般送配電事業者が電力供給区域の周波数制御・需給バランス調整を行うために必要となる調整力を取引する市場。調整方法や応動時間等の違いにより「三次調整力②」、「三次調整力①」、「二次調整力②」、「二次調整力①」、「一次調整力」の商品区分がある。
- ※5 電力量（kWh）を取引する市場。取引は日本卸電力取引所（JEPX）で運営され、実需給の前日に取引を行う「前日市場（スポット市場）」、当日の発電不調や発電・需要調整の場として、実需給の1時間前までに取引を行う「当日市場（時間前市場）」等がある。
- ※6 将来にわたる日本全体の「発電することができる能力（供給力（kW）」）を確保するための市場。容量市場に入札可能な電源には、「安定電源（火力、原子力、大規模水力、地熱バイオマス・廃棄物等）」、「変動電源（水力（自流式）、風力、太陽光等）」、「発動指令電源（デマンドレスポンス、自家発、蓄電池等）」がある。
- ※7 特定卸供給事業者のこと。需要家エネルギーリソースや分散型エネルギーリソースを統合制御しDR、VPPの機能を提供する事業者。

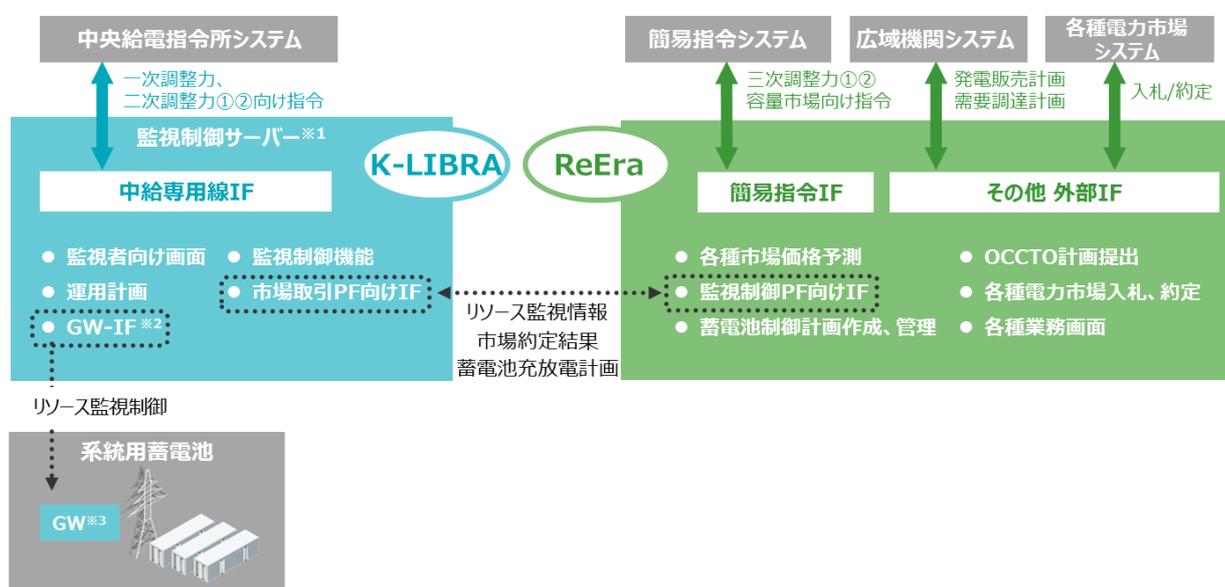
以 上

別紙：「ReEra plus K-LIBRA」の概要

## 「ReEra plus K-LIBRA」の概要

### 商品の概要

総合VPPプラットフォームとして、関西電力送配電が提供している「K-LIBRA」の監視制御機能（下表水色部分）と、テラスエナジーが提供している「ReEra」の市場取引機能（下表緑色）を組み合わせることでSaaS提供するもの。



- ※1：「K-LIBRA」は、クラウドシステムもしくはオンプレシステムの形態にて提供いたします。  
 ※2：IF=インターフェイスの略。ソフトウェア間等の情報伝達の接続部を指します。  
 ※3：GW=ゲートウェイの略。リソース制御やリソース監視情報の収集を担う中継機器を指します。

### 関係各社の概要

#### < 関西電力送配電株式会社 >

設立：2019年4月  
 代表者：代表取締役社長 白銀 隆之  
 所在地：大阪市北区中之島3-6-16  
 事業概要：一般送配電事業 等

#### < テラスエナジー株式会社 >

設立：2011年10月  
 代表者：代表取締役社長 稲角 秀幸  
 所在地：東京都千代田区大手町1-5-1  
 大手町ファーストスクエアウエストタワー  
 事業概要：再生可能エネルギー発電事業 等